



# 上都賀地区地域連携教員研修 [6月11日(金)実施] 兼第1回上都賀地区現職教員社会教育主事会研修会

地区初！ハイブリッド型研修 [集合型+オンライン(ライブ)型※「Zoom」ウェビナー使用] 実施！

参加者の声から



本会場（中ホール）34名



サブ会場（小ホール）16名



オンライン参加者 24名

・オンラインでも十分に効果的な研修が実施可能だと実感しました。  
・井上住職の話はなかなか無いのでよかったです。コロナ禍を「雨宿り」として、次へ力を蓄える備える期間と教えていただき、これからも頑張っていくと前向きな気持ちになりました。

・人数制限があるので仕方がないですが、すぐ近くで講演しているのに生で聴くことができなかったのは非常に残念です。  
・小ホールは、音声が聞き取りにくく、リモートの難しさだと感じました。  
・井上住職の話は大変参考になり、何をすることも考え方次第だと感じました。

・今回オンラインで参加できて少し自信ができました。勤務校が遠くても移動する必要がないので効率的だと感じました。  
・南摩中の実践、とてもすばらしかったです。地域との連携は、学校、生徒、地域にとって、計り知れないメリットがあることが分かりました。

## ○実践発表（14:00～14:30）※会場にて発表

＜演題＞「南摩地区における地域学校協働活動と、コミュニティ・スクールの推進について」

令和2（2020）年度頑張る学校・地域！応援プロジェクト事業モデル校 鹿沼市立南摩中学校 教頭 宮崎 喜夫 氏

## ○講演及び質疑応答（14:40～16:10）※オンラインにて講演

＜演題＞「コロナ禍の今、そして、これからの学校、家庭、地域との協働」～ひとづくり・縁づくり・まちづくりを目指すお寺の挑戦～  
浄土宗 光琳寺 住職 井上 広法 氏

2年ぶりの開催となった本研修は、様々な活動が制限される「新しい生活様式」の中での実施でしたが、参加の皆様の御理解と関係団体の御協力の下、無事開催できましたこと、この場をお借りして御礼申し上げます。ふれあい学習課としましても、「学びを止めない」ための新しいチャレンジに、一定の達成感と手応えを得ることができました。

## 人権に関する社会教育指導資料 人権ワークショップ2020



栃木 人権資料

検索

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、従来のような参加体験型学習の実施が難しい状況下でも講座が実施できるよう、以下の点に配慮しています。学級・学年懇談や現職教育等、様々な場面で御活用ください。

### ① 講座の時間

・学習者の「密集」する時間が長ならないよう、プログラムの目安時間を40分としています。学習環境により、学習時間の調整が行えます。

### ② 学習者の活動内容

・学習者同士の「密接」を避けるため、意見の共有はファシリテーターが集約するようにしています。プログラムの肝要なところ、学習者に気付かせたいところに意見交換の時間を絞り、ねらいが達成されるよう工夫しています。

### ③ プログラムの構成

・様々な学習環境に対応できるよう、アイスブレーキングとメインアクティビティを分けて掲載しています。アイスブレーキングには、本資料集で対応するプログラムも併記しているので、ファシリテーターが自由に組み合わせるプログラムを構築できます。



上都賀地区の社会教育・ふれあい学習に関する情報は・・・

上都賀 ふれあい

検索



←ふれあい学習課 HPへ